



家族の避難先を知って、連絡を取る

例えば、平日の昼間、大地震が起きたとき、あなたやあなたの家族はバラバラになってしまうかもしれません。

あなたの家族の避難先になりそうな場所を把握しておきましょう。

家族	居る時間の多い場所	避難先	避難した後
例) あね 姉	だいがく 大学	だいがく 大学の〇〇学部棟	こうつう きかん 交通機関が復旧するまで待機する。
	ゆうじん いえ 友人の家(電話XXX-XXX-XXXX)	〇〇小学校	災害用伝言ダイヤル(171)で避難先を伝える。

伝言の録音方法

171 にダイヤル

ガイダンスに従う

録音の場合 **1**

電話番号 (XXX)XXX-XXXX

伝言の再生方法

171 にダイヤル

ガイダンスに従う

再生の場合 **2**

電話番号 (XXX)XXX-XXXX

災害用伝言板サービス

災害発生時などは、携帯電話を利用して安否情報を登録でき、家族や友人の安否情報を携帯電話やパソコンからも確認できます。お持ちの携帯電話会社にサービス方法を確認してください。

○災害用伝言ダイヤルの使い方を家族全員で、覚えておきましょう。

また、張り紙で知らせるのも一つの方法です。

さらに、助けが必要な家族がいるならあなたが助けに行く心構えをしておきましょう。

◆家族の避難場所について、家族で話し合い感想を書きましょう。